

臥龍 昭和三十一年八月二十七日  
第三種郵便物認可

平成三十一年一月一日発行

(毎月二回一日・五日発行)

第八十卷二号 一月号

(通巻一、七五八号)

# 臥龍

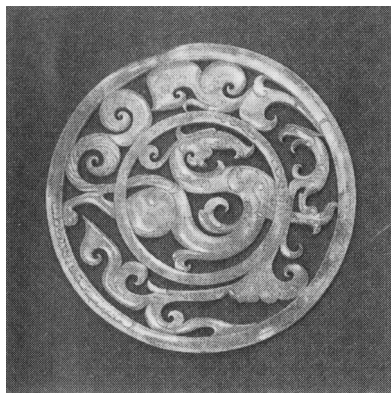
2019

1月号

締切 1月30日

# 謹賀新年

平成三十一年<sup>きがい</sup>己亥歲旦



「龍鳳紋透彫玉飾」  
広州市南越王墓出土 前漢

平成<sup>ちちのとい</sup>己亥を迎えるにあたり

新年明けましておめでとうございます。平成最後の年も皆様方にとりましてよき一年でありますようお願い申し上げます。

本会は昭和十五年（一九四〇）創立、おかげさまで創立七十九周年を迎えました。また本誌も大小通巻一七五七号を数えました。これもひとえに会員皆様のご理解ご支援のおかげによりますものと心より御礼申し上げます。本年は元号も新しくなり、来年は五輪開催とともに本会創立八十周年の記念の年を迎えます。

筆ひちてむすびし文字の古書哉

宗鑑

本年は「亥」の歳。動物では「猪」が当てられる。また「亥」の字は、イノシシまたは豚の骨格をたてに描いた象形文字で、骨組みが出来あがるの意を含んでいる。中国の文字から見るとイノシシの子を豚ということがある。良き意味の「猪突猛進」の意気込みで精進されることを期待しております。

臥龍会会長 日賀野 溥

書 展 近 作

改組 新 第5回日展 (2018)

岑參詩

會員 日賀野 琢

日蒸輟朋鼓角鳴千軍國  
縛凶蕃城絳兵角縛云  
遑廢餘其龍堆夕照商

書 展 近 作



改組 新 第5回日展(2018) 山の影 赤澤 寧生



改組 新 第5回日展(2018)

襲 明

角田 大壤



書 展 近 作

改組  
新  
第5回日展  
(2018)

三  
國  
志  
一  
節

山  
下  
睦  
未





「立身<sup>リッ</sup>身<sup>しん</sup>出<sup>しゅ</sup>世<sup>せ</sup>」

成功して世間に名をあげること。

「立身」は、社会に認められて栄達すること。「出世」は世の中に出て、立派な地位・身分となること。比叡山で公卿の子弟が受戒・剃髪して僧となるのを「出世」と言って、昇進が早かったところから、一般に高い地位につくことを言うようになった。類義の二語を重ね、社会的に栄達する意を強調する。

【類義語】立身揚名

※再新入会長期欠書の方は最終出書の年と月号、段級を明記の上往復ハガキで御照会下さい。

※はじめての人は「新」と二回目はきまった級又は「再」と書く。  
 ※学生部の段級と一般部の段級は別と致します。そのため中学部より一般部へ入会の場合は新入となります。

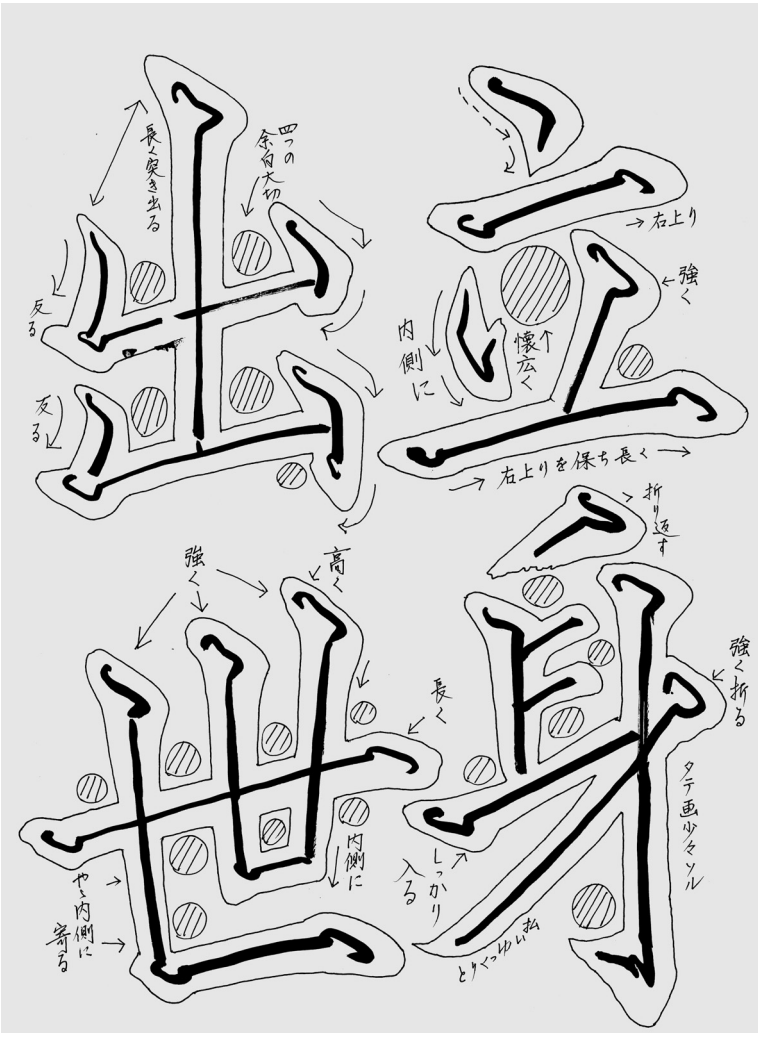
※漢字科楷書・行書・草書の段級は共通です。

支部名・個人は県名又は市名 段級

◎漢字科楷書・行書・草書の段級は共通です。

姓名(号)

次号課題「玄冬素雪」



支部名・個人は県名又は市名 段級 姓名(号)

◎清書の際は手本にとらわれず自由に書いて下さい。

「立身出世」

新年明けましておめでとうござい  
ます。ここまで歳を重ねるとアツと  
いう間に一年が過ぎて行きます。さ  
て今月から楷書の担当となりました。  
今回の課題文字は「立身出世」欧陽  
詢を意識して書いてみました。が画数  
が少ないので字座の安定が大切です。  
線の強さ、深さ、暖かさで作品のイ  
メージがガラリと変わります。ヒラ  
メキ一つです。皆さんのセンスに期  
待します。

半紙作品の左わきに「支部、段級、  
姓号」を毛筆書し、尚、印刷原稿作  
成のため必ず左下に鉛筆書楷書で  
「楷・行・草の別と支部・段級・姓号」  
を補足すること。  
過大紙・着色紙は使用しないこと。  
各科の出品は一点に限る。

切 一月三十日

赤澤 豊書



「立身出世」

新年明けましておめでとうございます。

今月から行書科を担当します。いろいろ古典を眺めてから書きましたが結果は正面を向いた動きのない姿になってしまいました。皆さんは参考手本にこだわらず、亥年の新年にふさわしい動きある力強い作品を仕上げてくださいます。期待しています。

※ ※ ※  
立：一画目の点を高くし、下部広く安定させる。

身：縦長字形。最終画伸びやかに引く。  
出：上部幅広く、下部やや狭くする。  
世：上部と下部のバランスを図る。



半紙作品の左わきに「支部、段級、姓号」を毛筆書し、尚、印刷原稿作成のため必ず左下に「行書」並に「支部・段級・姓号」を鉛筆書で補足すること。  
過大紙・着色紙は使用しないこと。

切 一月三十日

支部名・個人は県名又は市名 段級 姓名(号)  
◎清書の際は手本にとらわれず自由に書いて下さい。

漢字科

草書

日賀野

琢書



支部名・個人は眞名又は市名 段級 姓名(号)

課題文字の書体や書きぶりで、「楷書」・「行書」・「草書」の区別がつきにくい場合があります。出書される前には必ず鉛筆で「支部・段級・姓号」と一緒にそれぞれの区別をお書きください。

「立身出世」

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、今年もひとつ目標を決めて、邁進して行きましよう。

今月課題文字は平易な四字、少ない筆画なので、逆にまとめるのに苦労します。

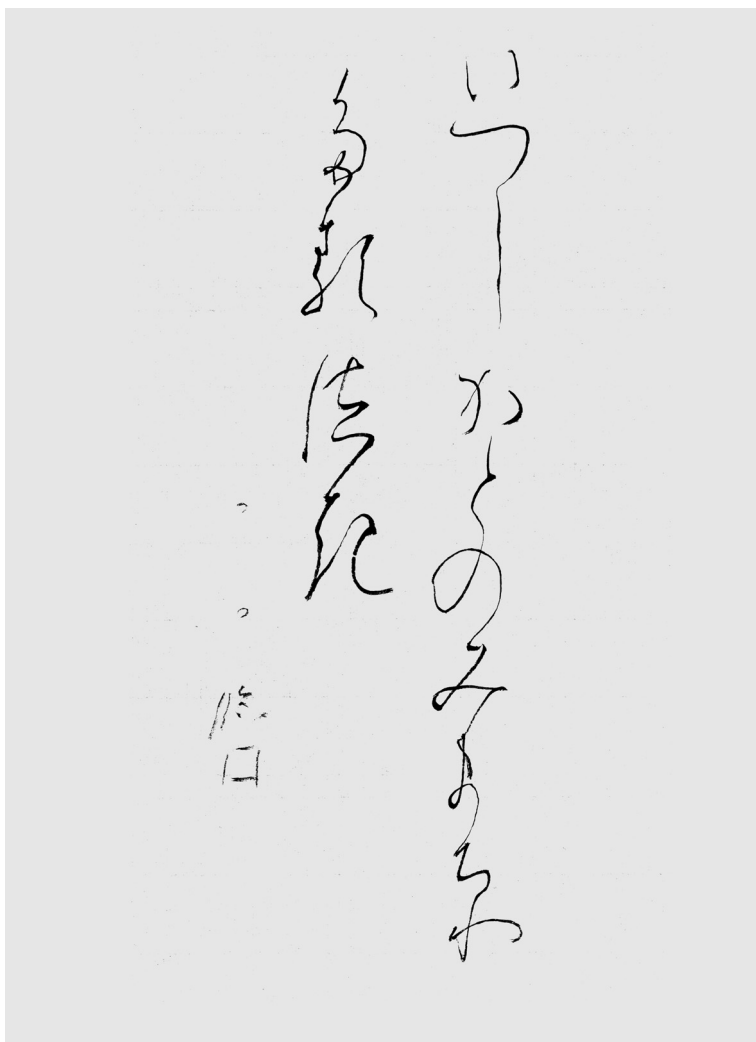
一本の線、一つの点、その存在感を確かめながら、それを組み合わせた全体像はシンプルに、素直に仕上げてみたいものです。



半紙作品の左わきに「支部、段級、姓号」を毛筆書し、尚、印刷原稿作成のため必ず左下に「草書」並に「支部・段級・姓号」を鉛筆書で補足すること。

過大紙・着色紙は使用しないこと。

切 一月三十日



今月の課題

「いつしかとのみまぢわたるべき」

「関戸本古今集」ポケットメモ

伝藤原行成筆とされるが筆者不明。関戸家蔵によりこの名がついた。華麗で多彩な連綿技法とかなど調和した和様漢字は古筆の頂点とされ、明治以来、人気度トップの劇跡。

次のページの原本及び解説を参照し、上のように半紙に臨書してください。

関戸本古今集（せきどぼんこきんしゅう）

1883 日本名筆選19 14頁 一玄社

◇一首全文

「今日よりはいまこむとしのきのふをぞいつしかとのみまぢわたるべき」

◇歌意

また今日からは近き将来来るであろう年の今日の前日を早く早くと待ち続けるほかはないのだ。（七夕の1首）

半紙左下部に横書きで「支部、級位、姓号」を必ず鉛筆で書くこと。  
過大紙・濃い着色紙は使用しないこと。

次号課題 関戸本古今集183「今日よりはいまこむとしのきのふをぞいつしかとのみまぢわたるべき」

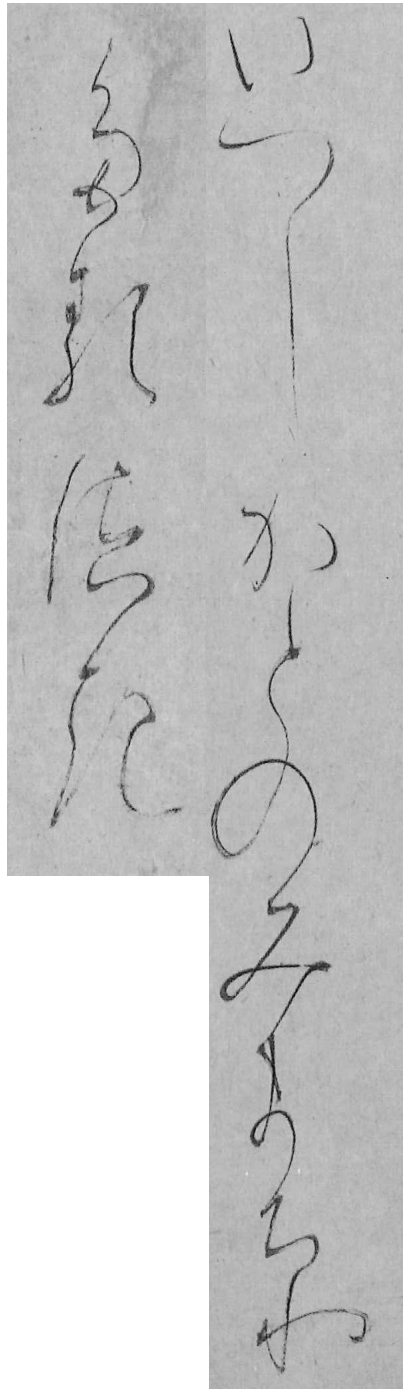
切 一月三十日

◇解説

下の句の拡大臨書。渴筆の連続で墨継ぎ一切なしです。半紙のサイズを十分生かし、余白を配慮した散らしの臨書が本科の趣旨です。半紙のサイズを度外した散らしは論外です。

今回も関戸に学ぶ点は数多く、多彩です。基本は、スケールの大きさとその表現法を修得することです。スケールの大きさとは、単に文字を大きく書けば表現できるような単純なものではないことを教えてください。スケールを目指す線種としてはおよそ念頭に浮かばない意表を突いた細い線を選択する柔軟な思考力も学びの対照ですね。渴筆で細くしかも微妙な太細をつける筆法は、難度でいえばかなり高難度の筆使いです。

墨量が少ないので、穂先を拡げて太めの線を書くのと、次の細い線画を書くために穂先を閉じなければなりません。墨があればまだしも、少ない墨量では筆鋒は一本一本に離れ易く一度開くとなかなか戻ってくれません。



ここに筆法が必要な所以があります。毛筆は、筆圧を強くかけると、筆鋒が途中で折曲がる。墨液は折曲がったところまで落ちてきますが、その下へ行きません。ストローを筆に例えると原理は違っても状況が解り易い。ストローの先が曲がっては、その下に液体は流れるはずはない。そこで初心者のうちには墨が切れたと勘違いしてしまう。折れたストローを真直ぐ前に戻せば流れも戻る。これが俯仰法での墨量調整の原理です。難しく考える必要はありません。

〔注意ポイント〕

- ・いつしか：線の肥瘦は筆面の変化で対応する。
- ・とのみまち：複雑な文字の姿と連綿を読み解く。
- ・たるべき：全て同幅同形の渴筆。

法帖取次いたします。

二玄社・日本名筆選19  
関戸 本古今集

三、六七二円 送料 三六〇円

申込 臥龍会 本部  
送金は現金書留に限る(振替は不可)



赤澤 豊臨

【孫過庭・書譜】(そんかてい・しよふ)  
 唐・六八七年、孫過庭の書。彼自ら著した書論の稿本で、台北の故宮博物院に現存する。その内容は、王羲之を中心として各能書家の評論や技法論といった総合芸術論になっている。全文三八一字が草書で書かれ、その字例の豊富さと、変化に富み洗練された筆法は、羲之の十七帖とともに草書学習の必修古典とされている。

二玄社 中国法書選 書譜(38) 7頁

「甚以爲恨。安嘗」

よみ：甚<sup>はなは</sup>だ以て恨みと爲す。安嘗<sup>かつ</sup>て。

○学習のねらい

筆の開閉を字ぼう。

○一口ポイント

線の太細の変化には鋒先の突きがポイントです。

○各字のポイント

甚…直線充実させ転折丁寧に引く。

以…動き少ないが懐の広さで安定感をとる。

爲…穂先を立てて回転する。

恨…筆の開閉十分で存在感るように。

安…筆が流れすぎないように運筆する。

嘗…動きのある縦長字形。

募集要項

- ①教範↪新入在位者  
課題文字六文字(参考手本参照)を半紙に臨書。
- ②作品左脇に雅号または名前臨のみを毛筆で書く。  
さらに左下部に「支部・段級・姓号」を鉛筆で書くこと。  
右の規定に違反したものは選外とします。

〆切 一月三十日

法帖取次ぎいたします。

二玄社刊(中国法書選)

書譜(38)ガイド付…二、六七八円+送料三六〇円  
必ず本部宛現金書留で送金下さい。振替は不可。





条幅部課題科

一部

教範〜七段迄の在位者

郷間大悠書



生逢盛世憂何事。家在青山道自尊。  
(生きて盛世に逢うに何事をか憂う。家は青山に在り道は自から尊し。)  
 〈孫一元〉

条幅部課題科

二部

六段以下の在位者

吉田長子書



飛泉照野明 (飛泉野を照らして明かなり。)  
 〈僧齊己〉

条幅部自由科

参考

水沼龍峰書

春風花草香 (春風花草香し) (杜甫)



漢字課題

與天無極

(天と極り無し) (漢瓦當文)

審査

郷間 大悠

出品資格 準師範以上。書体自由。無差別審査。

かな課題

目出度さもちう位なりおらが春 (小林一茶)

審査

日賀野 琢

出品資格 準師範以上。かな漢字の変換自由。ちらし自由。かなづかい出題通り。無差別審査。

切 一月三十日

発表四月号

○両科共必ず「支部、段級、姓号」を作品の左下に鉛筆で補足すること。

◇条幅部規定

●条幅部・課題科

- ①当月掲載手本の課題に限る。書体書風は任意。
- ②一人一点。③半切タテ書。④漢字科の段級区分。
- 課題科一部 龍・教範・特師範・虎(師範・準師範・七段)
- 課題科二部 天(六段・五段・四段)・地(参段以下)

●条幅部・自由科

- ①当月掲載手本以外に書体字数任意。(同月の別科課題は不可)
- ②一人一点。③半切タテ書。④無差別審査(第一次審査によつて龍・雪・月・花の区分決定、その後序列審査)

★両科とも条幅左下部に鉛筆で「種別(課題科・自由科)・支部・段級・姓号」をタテ書きすること。  
以上、規程違反の作品は審査対象外とする。

切 一月三十日



驗燥濕之殊節。千古依然。體老壯之(燥湿の節を殊にするを驗すれば、千古依然たるも、老壯の時を異にするを体すれば、)

臨書参考手本

赤澤 豊臨



今年の条幅臨書研究科の課題は、現在半紙臨書研究科でも習っています草書を代表する孫過庭の書譜です。過去に何度となく採り上げられているように、何回書いても奥の深い魅力を感じます。臨書とは、臨書の目的とは、古典とはなどを改めて考え、初心に戻り共に再出発してみましよう。

◇書譜とは

唐時代に孫過庭(六四八?~七〇三?)が書いた書論の草稿で、現在は台北国立故宫博物院に所蔵されています。全長九メートル余の卷子本ですが、二三枚の紙を貼り継いで、三六九行に三七〇〇余の文字が草書で書かれています。その字は王羲之の書法を基本にした正統的な草書の名品で、変化に富んでおり格調が高いと評されています。文章の内容は、王羲之の書法を最高の典型として評価し、漢・魏以来の名家の書や書論を品評し、書体・書法・学書について論評しています。

◇臨書のポイント

字形は力の均衡をとり、流れがなめらかです。鋒先を利かした運筆は起筆鋭く線の太細の変化抑揚に富んでいます。節筆と呼ばれる部分が多く見受けられ、筆勢に躍動感があります。

◇各字のポイント

験…最初の点と次の画の間を十分あけ、懐明るい。  
燥…偏と旁の高さの違いがある。  
濕…回転する曲線が多いが肥満にならないように。  
之…単純な線だが微妙な筆圧の変化がある。  
殊…偏は左に傾き、旁は右の傾き縦長。  
節…筆の開閉十分で重厚な線。

千…最後の横画で安定させる。

古…中心の縦画の用筆しっかり観察する。

依…斜めの線で構成されているので安定感に注意。

然…やや字形が小さめだが存在感があるように。

體…曲線が複雑だが偏と旁に分けて観察してみると良い。

老…三画めと四画めがポイント、最終画は点。

壯…筆の弾力十分にして運筆する。  
之…二画めの線は弾みがある。

### ●条幅部・臨書研究科

①当月掲載の古典・課題部分(参考手本参照)を臨書。

②一人一点 ③半切タテ書。

④審査区分Ⅱ龍(教範・特師範)・虎(師範・準師範・七段)天(六段・五段・四段)・地(参段以下)

★条幅左下部に鉛筆で「臨書研究科・支部・段級・姓号」をタテ書きすること。  
以上、規定違反の作品は審査対象外とする。

切 一月三十日

法帖取次ぎいたします。

二玄社(中国法書選)

書譜(38)ガイド付:二、六七八円(送料三三〇円)

必ず現金書留でご送金下さい。(本部宛)振替は不可。  
振替は会費のみにして下さい。

本部選定 画仙紙 取次ぎいたします。【十二月一日より価格改定】

『臥龍瑞雲』 一反 一〇〇枚 六、七〇〇円(内税)

一反、二反は送料八五〇円・三反以上は送料無料

(遠距離の場合は送料が変わりますので、本部に問合せ下さい。)

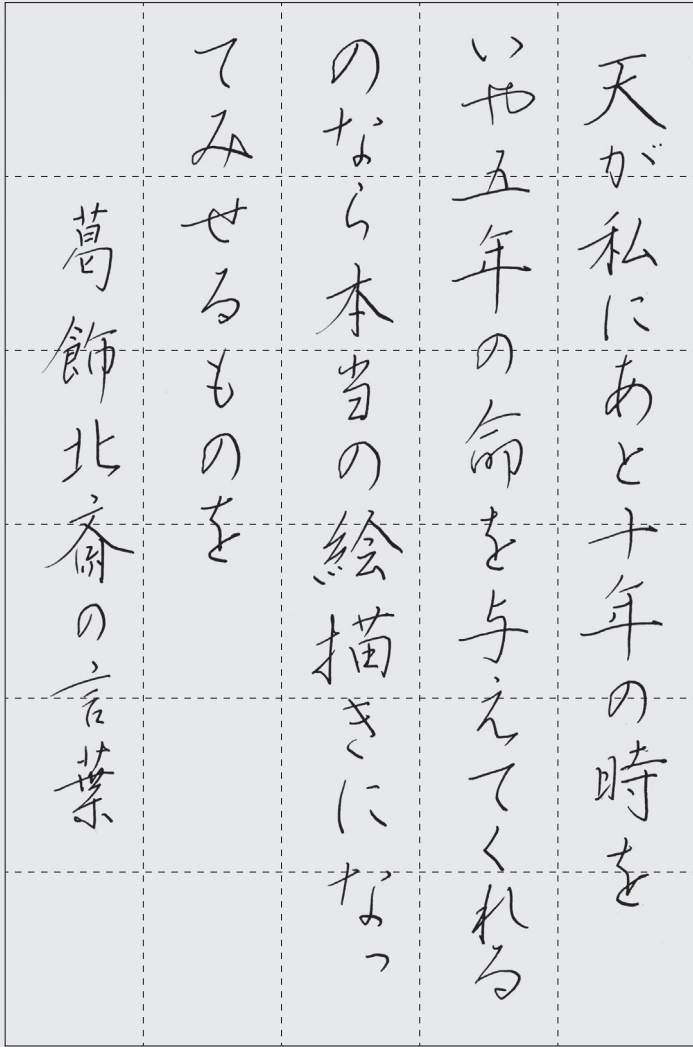
\*お申し込みは臥龍会本部まで、送金は現金書留で、振替は不可。



# 硬筆部

○よみ 天が私にあと十年の時をいや五年の命を与えてくれるのなら本当の絵描きになってみせるものを 葛飾北斎の言葉  
 ○コメント 「富嶽三十六景」を描いた江戸時代の浮世絵師、葛飾北斎最期の言葉となりました。北斎は九十三回に上回る転居の多さも有名です。

平井子晴書



○添付用紙に限る 選定用紙以外のもものは選外とします。作品のわきに「支部 級 姓号」を書く。選定用紙は本部にあります。(枠アリ枠ナシ共通)

切 一月三十日

## ●本会選定硬筆部用箋●

冊数	価格	送料	合計
1～2冊	1冊につき 450円	180円	送料加算下さい
3～8冊		360円	送料加算下さい
9～29冊		本部問合せ	送料加算下さい
30冊以上		送料 本部負担	

送金は必ず現金書留にして下さい。振替送金は会費のみです。

ペン使用に限る  
 エンピツ・サインペン  
 ボールペン等は不可。

# 躍龍たちの宴23

やく

りゅう

うたげ

新年あけましておめでとうございます

臥龍会新春の風物詩『躍龍たちの宴』、今年は、早や23回目。

今年も開宴時間を少し早めて、**午後3時**スタート！

審査員の先生方・支部の先生方・会員みなさんの懇親交流の新年会  
今年も審査員の色紙や書道用品の抽選会などのアトラクション、楽しく和やかな歓談…  
昨年の年間賞受賞者や教範表彰・特師範・師範位獲得者の紹介もあります  
お誘い合わせの上、気軽にご参加ください

躍龍——それは『臥龍』で一緒に躍動する会員のあなたです

と き：平成31年 2月24日(日)

14：30受付開始 15：00開宴

ところ：ホテルニューイタヤ

〔宇都宮市駅前大通り ☎028(635)5511〕

会 費：6,000円

開宴時間が  
早くなりました

主 催：「躍龍たちの宴」実行委員会

臥龍会本部審査員

連絡先：臥龍会本部内「躍龍たちの宴」実行委員会

〒320-0867 宇都宮市大寛2-6-21 ☎028(633)2005

「臥龍」の会員であればどなたでもご参加いただけます。

参加ご希望の方は、

- ①【官製はがき】か【専用はがき】〔支部・お名前（連記可）・性別・ご住所・電話を銘記〕
- ②【本部への電話】〔支部・お名前・性別・ご住所・電話をおうかがいします〕  
いずれかの方法で1/25(金)までに本部あてお申し込み下さい。

遠方でご希望の方には、ご宿泊(有料)の手配もいたします。お問い合わせください。